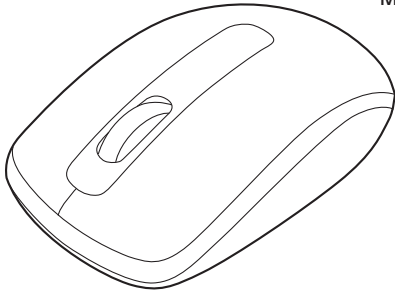


MA-BTBL26シリーズ

MA-BTBL26
☎ 204-420051



最初に
ご確認ください

セット内容

- マウス本体 1台
- 単三乾電池(テスト用) 1本
- 取扱説明書 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 警告
4. 注意
5. 対応機種・対応OS
6. マウスの接続手順
7. 特長
8. 各部の名称とはたらき
9. マウスの準備(電池の入れ方、電源のON-OFF)
10. ペアリング操作 Windows8.1・8-7の場合
11. ペアリング操作 Mac OS Xの場合
12. 故障かな...と思ったら
13. 保証規定

1.はじめに

この度は、Bluetooth3.0 BlueLEDマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。
そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.警告

■テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

4.注意

- 本製品およびソフトウェアを使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。

■Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■良好な通信のために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能場合があります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害が発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くに正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

5.対応機種・対応OS

■対応機種

Bluetoothモジュール内蔵のWindows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ、Bluetoothアダプタを接続、インストールしている機種

■対応OS

Windows 8.1・8(64bit/32bit)・7(64bit/32bit)・Vista(64bit/32bit)・XP(SP2)、Mac OS X(10.3以降)

※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、Text Edit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。横スクロールはアプリケーションを問わず使用できません。また、ホイールボタン押下による動作はサポートしません。

※Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、スクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「マウス」→「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。

※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。

※機種により対応できないものもあります。

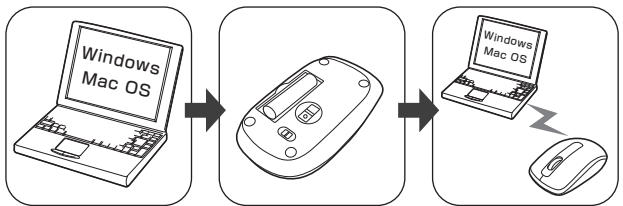
※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

6.マウスの接続手順

対応OSを確認します。

マウスに付属の乾電池を入れ、電源スイッチをONにします。

パソコンの電源を入れ、起動します。Bluetoothのペアリング操作を行います。



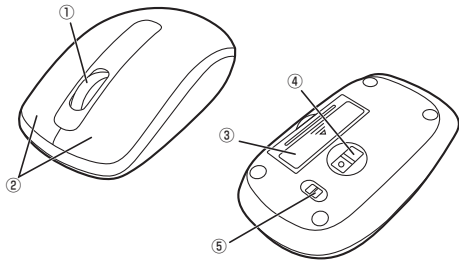
詳細は各項目をご覧ください。

7.特長

本製品は、Bluetooth規格に対応し、Bluetooth内蔵のパソコンにレシーバーなしで接続ができます。2.4GHz RF対応なので電波障害を受けにくく、半径約10mの範囲で通信が可能です。本製品は、ブルーLEDセンサーエンジンを搭載しており、高い読取り性能を実現し、光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

8.各部の名称とはたらき

本製品にはホイールコントロール(ホイールが回転し、スクロールなどの操作が行える)機能があり、簡単に画面をスクロールすることができますので、マウス操作がより楽に行えます。本製品にはMicrosoft IntelliMouse互換機能がありますので、MS Office 97のようにIntelliMouse機能に対応しているソフトウェアで、幅広いナビゲーション(スクロール・オートスクロール・ズームなど)が行えます。



- ①ホイール(スクロール)ボタン …………… インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

- ②左ボタン・右ボタン …………… 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。
- ③電池カバー …………… このカバーを取外して、電池を入れます。
- ④ブルーLEDセンサー …………… 光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。
- ⑤電源スイッチ …………… マウス本体の電源をON・OFFします。

■ペアリングモード

左ボタン・右ボタン・ホイールボタンを同時に3秒押すと、ペアリングモードに入ります。ペアリング操作に関しては10～11.ペアリング操作 をご確認ください。

■スタンバイモード

マウスを操作中にマウスを動かさない状態が6分続くと、スタンバイモードになります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと、すぐに復帰します。

■スリープモード・ディープスリープモード

マウスを動かさない状態が約1分続くと、スリープモードになります。また、マウスを動かさない状態が約10分続くと、ディープスリープモードになります。マウスのボタンを押すと、マウスが復帰して動作可能になります。

※注意: マウスがスリープモード状態になった際は、必ずマウスのボタンを押して復帰させる必要があります。その際、復帰まで数秒間かかります。

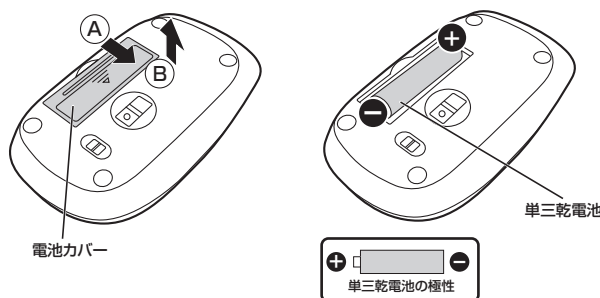
■LEDの表示

LEDは、ホイールボタンの隙間から確認できます。

ペアリングモード時	約1秒に2回点滅
接続中	LEDの点灯、点滅なし
電池残量少ない	マウス移動時に点滅

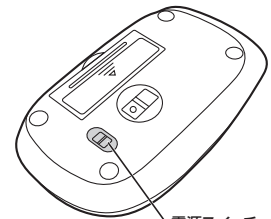
9.マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

1. マウス裏面の電池カバーを(A)方向に押しながら(B)方向に持ち上げ、取外します。
2. 付属の単三乾電池をマウスに入れます。 ※正しい極性で入れてください。



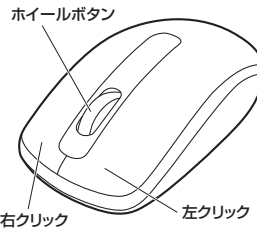
9.マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF) (続き)

3. 電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。
4. 電源スイッチをONにします。



電源スイッチ (ON ↔ OFF)

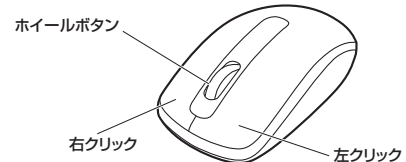
5. 左ボタン・スクロールボタン・右ボタンを同時に3秒程押すとペアリングモードになります。



- ※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDセンサーが点灯しなくなったら、電池を交換してください。
- ※電池交換の際には、新品の単三アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)
- ※電池交換の際はマウスの電源をOFFの状態で行ってください。
- ※空になった電池をマウス内に置いておくと液漏れの原因になりますので、取出しておいてください。

10.ペアリング操作 Windows 8.1・8.7の場合

1. マウス裏面の電源スイッチをONにして、左・右・ホイールボタンを約3秒長押しすると、ホイールボタンの隙間のペアリングLEDがオレンジ色に点滅します。(接続先がない状態で電源をONにした場合は、自動的にペアリングモードになります。)



※下記の説明はWindowsOS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

■Windows 8.1の場合

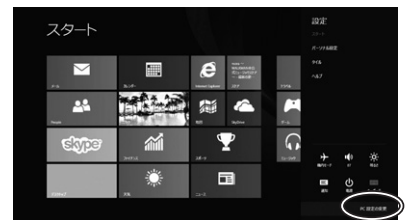
2. 画面右端に、「チャーム」を表示させます。

[チャームの表示方法]

マウス、およびタッチパッドを使用できる場合はマウスカーソルを右上もしくは左下に固定、タッチパネルの場合は右画面外側から内側に向かってスワイプすると表示されます。



3. 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。



4. 左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチします。



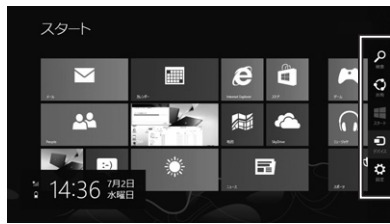
5. Bluetoothを「オン」にし、「Bluetooth 3.0 Mouse」が表示されたら、クリック、またはタッチしてペアリングします。数秒後、インストールが完了します。 ※ 1



10.ペアリング操作 Windows 8.1・8.7の場合(続き)

■Windows 8の場合

2.画面右端に、「チャーム」を表示させます。



3.「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。



4.左のメニューにある「デバイス」をクリック、またはタッチします。

※事前にBluetoothが「オン」である必要がありますので、確認される場合は「ワイヤレス」をクリック、またはタッチし、状態を確認してください。



5.右に表示されるメニューの「デバイスの追加」をクリック、またはタップし、「Bluetooth 3.0 Mouse」が見つかったら、選択してペアリングを完了させます。※1



■Windows 7の場合

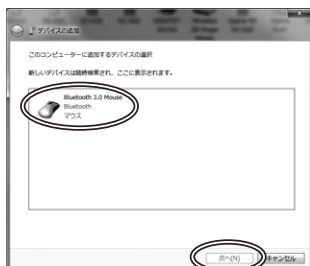
2.タスクバー左下の「Windowsボタン(スタートボタン)」をクリックし、「デバイスとプリンター」を選択します。



3.左上の「デバイスの追加」をクリックします。



4.「Bluetooth 3.0 Mouse」が見つかったら、選択し、右下の「次へ」を選択します。その後ペアリングが行われ、完了です。※1



10.ペアリング操作 Windows 8.1・8.7の場合(続き)

※1:ペアリング操作、および待ち時間中にタイムアウト(ペアリング、インストール)が完了しない場合

パソコンがインターネットに接続されており、かつ設定で「デバイス用のドライバのインストール設定」が自動更新になっている場合、接続中にHIDドライバのアップデート検索が行われ、ペアリング有効時間を過ぎ、ペアリングに失敗する場合があります。その際は、下記設定方法で自動更新を一時的に止めて再設定してください。

- 1.スタートメニューから「デバイスとプリンタ」をクリックし、「デバイスの項目にある本体に該当するアイコンを右クリックします。
- 2.「デバイスのインストール設定」をクリックします。



3.「いいえ、実行方法を選択します」を選択し、「常に...」以外の項目のどちらかをチェックし、「変更の保存」をクリックします。



4.以上の手順を終えて、再度ペアリング設定を行います。一度ペアリング、接続設定が完了すれば、この設定は元に戻しても問題ありません。手順1から再度設定を行い、元に戻してください。

■本製品をWindows 7以降で使用されている際、「突然接続ができなくなる」・「切断される」症状について

Windowsの仕様上、Bluetoothの電源が一定時間を過ぎるとオフになるという機能が設定されている場合があります。そのような症状が出た場合、下記の方法で設定を変更し、再度ペアリングをやり直してください。

※この設定変更により、Bluetooth機器、および本体バッテリーの消費の早さが変わる場合があります。ご了承ください。

①パソコン本体の「デバイスマネージャー」を開きます。

※デバイスマネージャーの開き方はOSのバージョンや各フォルダの表示方法によって異なります。ご使用のパソコンの取扱説明書をご覧ください。



②デバイスマネージャーの中に、「Bluetooth無線」の項目がありますので、その中のBluetoothデバイスドライバの欄を右クリックし、「プロパティ」を開きます。使用されているパソコンによって名称が異なります。代表的なものは「FOXCONN」「BROADCOM」などがあります。

③「電源の管理」タブをクリックし、その中にある「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」の項目のチェックを外します。



以上で完了です。

11. ペアリング操作 Mac OS Xの場合

- マウス裏面の電源スイッチをONにして、左・右・ホイールボタンを約3秒長押しすると、ホイールボタンの隙間のペアリングLEDがオレンジ色に点滅します。
(接続先がない状態で電源をONにした場合は、自動的にペアリングモードになります。)

Mac OS X 10.9の場合

- メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetooth」環境設定を開く…」を選択します。
- 「Bluetooth」が表示されます。デバイス名に「Bluetooth 3.0 Mouse」が表示されたら「ペアリング」をクリックしてください。

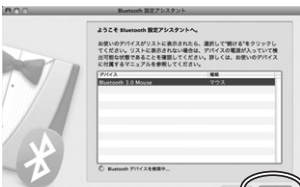


- 設定完了です。Bluetoothマウスが使用可能になりました。



Mac OS X 10.6.8の場合

- メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定…」を選択します。
- 「Bluetooth設定アシスタント」が表示されます。デバイス名に「Bluetooth 3.0 Mouse」が表示されたら「続ける」をクリックしてください。



- 「Bluetooth 3.0 Mouse」の登録が設定中。」の表示が出ます。



- 設定完了です。Bluetoothマウスが使用可能になりました。

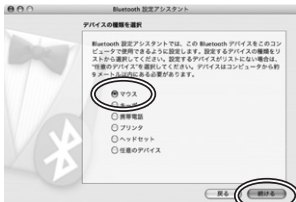


Mac OS X 10.5の場合

- メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定…」を選択します。
- 「Bluetooth設定アシスタント」が表示されたら、「続ける」をクリックしてください。



- 「マウス」を選択し、「続ける」をクリックします。



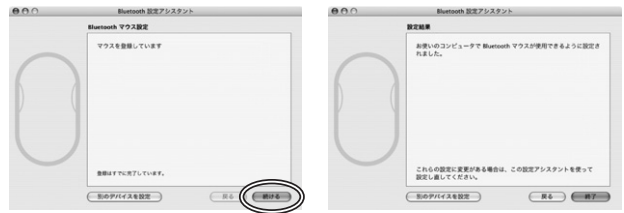
- 「Bluetooth 3.0 Mouse」が見つかったら、「続ける」をクリックして次のステップに進みます。



11. ペアリング操作 Mac OS Xの場合(続き)

Mac OS X 10.5の場合(続き)

- 「マウスを登録しています」というメッセージが表示されたら、「続ける」をクリックしてください。
- 設定完了です。Bluetoothマウスが使用可能になりました。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は継続的に維持されます。

12. 「故障かな……」と思ったら

- Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。**
- ペアリングが切れていないか確認してください。(手順8参照)
 - 電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源スイッチがOFFになっていないか確認してください。(手順7参照)
 - 電池の残量が空になっているかもしれませんので、電池を交換してみてください。(手順7参照)
- Q. マウスをしばらく操作しないと、動かし始めた際に少し時間がかかる。**
- マウス(マウスカーソル)が動かなくなる。**
- 本製品は、電池の消耗を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。
- Q. マウスカーソルの動きがスムーズでない。**
- ブルーLEDセンサーは非常に高性能なセンサーですが、鏡などの光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上で使用になると、マウスカーソルがスムーズに動かない場合もあります。また、規則正しいパターンの上ではトラッキング性能が低下する場合があります。
- Q. Internet Explorerでスムーズにスクロールできない。**
- Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で、「スムーズスクロールを使用する」のチェックを外してください。
- Q. Windowsのディスプレイモードをトゥルーパーにすると、スクロールの動きがおかしくなった。**
- ハイカラーモードを選択してください。トゥルーパーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかるため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

13. 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、または保証書についての内容はいたしません。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - お客様自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータプログラムの消失、または破損については保証はいたしません。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器システムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- ドライバのダウンロード
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから

▼サポートページへ



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

- 岡山サプラセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サプラセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒060-0908 札幌市北区北八条西4-1-1(イスタビルN8)
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-9990
- 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区積町1-6-37栄仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7ガザヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒592-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街2-20第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BE/Al/NSDaSz